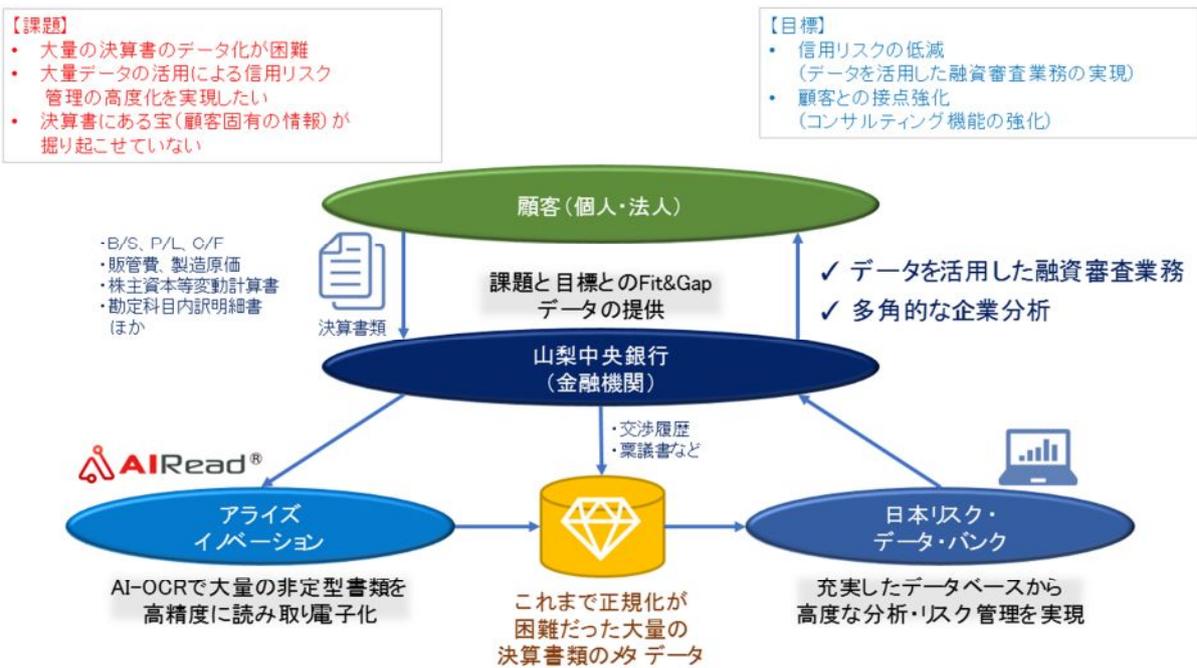


アライズイノベーション、山梨中央銀行、日本リスク・データ・バンク AI-OCR と高度なデータ分析を用いて、決算書情報から導く 信用リスク管理・融資営業の高度化に関する(金融 DX)PoC を開始

AI-OCRにより蓄積した決算書情報の高度な分析で、融資業務の高度化と合理化を目指す

日本リスク・データ・バンク株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：長尾 誠、以下 RDB）、株式会社山梨中央銀行（本店：山梨県甲府市、代表取締役頭取：古屋 賀章、以下 山梨中銀）、アライズイノベーション株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：清水 真、以下 アライズ）の3社は、決算書の様々な非定型の文書から AI-OCR を活用しデータ化を行い、高度なデータ分析を行うことで信用リスク管理の高度化を図る PoC を 2024 年 3 月まで実施いたします。併せて、融資営業の促進にも資する枠組みを実現することを目指します。



PoC 実施の背景

山梨中銀は、融資先企業の財務状況の的確な把握のために、2021年1月からアライズの AI-OCR「AIRead」を活用し、決算書の勘定科目内訳明細書のデータ化を実現しております。

また、RDB は山梨中銀をはじめとする金融機関に対し、様々なデータベースに基づく高度なデータ分析・モデル構築を行っております。

この3社が課題を共有し、それぞれの役割を果たすことで、山梨中銀に眠るデータを掘り起こし、様々な分野に活用できると考えました。

PoC の概要

本取り組みで実施予定のテーマは以下となります。

- 信用リスク管理の高度化、営業推進等への活用
- 地主の分析・把握と不動産・金融資産の選定
- 不動産の販売・購買意欲のマッチング分析と選定

AI-OCR「AIRead」を通じ、山梨中銀が新たに利活用可能となるデータ（例：勘定科目明細情報）を取得することで、融資先企業の成長性や、変化変動を適時的確に検知するといった、新しいコンセプトモデルの構築を図ります。また、この様な研究を通じ、融資営業の促進に資する枠組みを実現することで、営業担当者が融資先企業とのコミュニケーションを円滑に行い、地域金融機関として地元経済の活性化を目指します。

AIRead について

AIRead は、CNN や LSTM などの Deep Learning、ルールベースエンジン等を活用して文字を認識、データ化（OCR）するソリューションです。

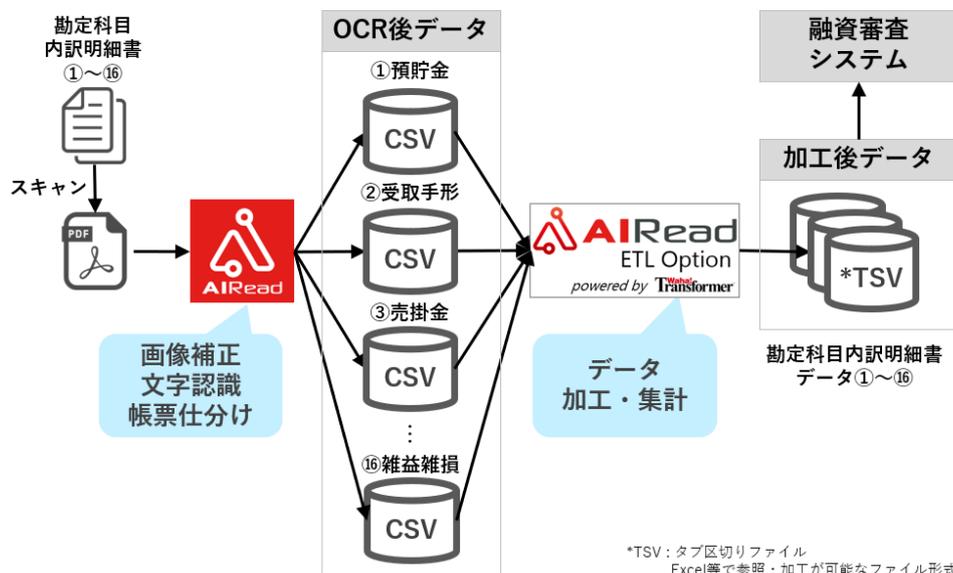
手書き・活字文字、定型・非定型書類のデータ化が可能で、学習機能も有しています。

オンプレミス（スタンドアロン型、サーバ型）、クラウド（SaaS 型、LGWAN-ASP 型）など、様々な形態での利用が可能です。

金融機関向け、融資審査業務における勘定科目内訳明細のデータ化ソリューション

金融機関における、勘定科目内訳明細書のデータ化作業を効率化します。

AIRead が非定型の勘定科目内訳明細書（国税庁フォーマット）をデータ化し、融資審査・財務分析システムと連携することで融資審査業務の高度化を実現します。



日本リスク・データ・バンク株式会社について

【会社概要】

会社名 : 日本リスク・データ・バンク株式会社
所在地 : 東京都中央区築地 5 - 6 - 1 0 浜離宮パークサイドプレイス 15F
設立 : 2000 年 4 月
代表者 : 代表取締役社長 長尾 誠
URL : <https://www.riskdatabank.co.jp/>

株式会社山梨中央銀行について

【会社概要】

会社名 : 株式会社山梨中央銀行
所在地 : 山梨県甲府市丸の内 1 - 2 0 - 8
設立 : 1941 年 12 月
代表者 : 代表取締役頭取 古屋 賀章
URL : <https://www.yamanashibank.co.jp/>

アライズイノベーション株式会社について

【会社概要】

会社名 : アライズイノベーション株式会社
所在地 : 東京都中央区勝どき 3 - 1 3 - 1 フォアフロントタワー II 12 階
設立 : 2016 年 7 月 1 日
代表者 : 代表取締役社長 清水 真
URL : <https://www.ariseinnovation.co.jp/>
AIRead : <https://airead.ai/>

お問い合わせ先

日本リスク・データ・バンク株式会社 会員事業本部
会員及びお取引がある金融機関の皆様 : RDB の各金融機関担当者
それ以外の金融機関、報道関係の皆様 : 会員事業本部 (070-7522-6561)